



第2期

# リーガル・エッセンシャルコース

2017年 1月 4日

特定非営利活動法人映像産業振興機構 (VIPO)  
人材育成事業部



Visual Industry Promotion Organization  
特定非営利活動法人 映像産業振興機構

# 1. リーガル・エッセンシャルコース – 概要

目的	<ul style="list-style-type: none"><li>● コンテンツ業界のビジネスパーソンとして必要不可欠なリーガル知識を身につけ、ビジネスを広げていける人材を育成する</li><li>● 今後のビジネスに役に立つネットワークを構築する</li></ul>
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>● 法務部門における経験が1年程度の方</li><li>● 営業部門等でコンテンツ関連の契約交渉に携わる方</li></ul> <p>※定員25名 ※お申込みが10名に達しない場合は、開催中止とさせていただく場合がございます</p>
日程	2017年 1月 25日（水）～ 3月 8日（水） 18：30～22：00 <全6日、21時間（3.5時間×6コマ）>
会場	映像産業振興機構（VIPO）内会議室 （東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2F）
受講料	VIPO会員 12万円、団体会員（※） 14万円、一般 16万円（税抜） ※団体会員・・・VIPO会員団体に所属する会員企業 （一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会、一般社団法人日本動画協会、一般社団法人日本レコード協会など）
コースの特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>● 現役の弁護士および弁理士による、信頼できるプログラム</li><li>● 具体的な事例をベースにした、わかりやすい内容</li><li>● 少人数制（10名～25名）による、双方向の講義形式</li></ul>

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容は多少の変更の可能性があります。

# プログラム内容

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容は多少の変更の可能性があります。

日程	第1回 1月25日 (水)	第2回 2月1日 (水)	第3回 2月8日 (水)
テーマ	契約基礎、著作権法基礎	コンテンツビジネスの知的財産権 ～著作権以外を中心に～	コンテンツ制作と権利処理
内容	1. イントロダクション 2. 契約の基礎 3. 著作権法の基本的な知識 4. 映画の著作物 5. IT、インターネットの発展・普及と著作権  ※懇親会21:30-22:00	1. イントロダクション 2. 知的財産権 3. 商標制度 4. コンテンツとキャラクター 5. 国際的トラブル 6. 海外トラブル解決の基礎知識 7. 知財戦略のケーススタディ 8. 演習問題	1. 著作権侵害 2. コンテンツ制作と著作権 3. コンテンツ制作に関するその他の権利処理 ① コンテンツ制作と商標権 ② 名誉棄損、プライバシー、肖像権、パブリシティ権 ③ その他の注意すべき法律等 4. 演習問題
日程	第4回 2月22日 (水)	第5回 3月1日 (水)	第6回 3月8日 (水)
テーマ	コンテンツの利用、流通の法律問題	コンテンツビジネスの契約、契約書	業界別の知的財産権 契約・契約書
内容	1. 放送、ネット配信と著作権 2. 著作隣接権（放送事業者・有線放送事業者の権利） 3. コンテンツの保護 ～コピーガード、著作権管理情報 4. コンテンツのネット配信と法律 ① コンテンツプロバイダの責任（プロバイダ責任制限法等） ② 個人情報の保護と活用（個人情報保護等） 5. 演習問題	1. 契約と契約書の基礎知識 2. コンテンツビジネスの契約・契約書の基礎 ① ライセンス契約、エージェント契約、業務委託契約書 ② キャラクター商品化契約 ③ NDAと不正競争防止法（営業秘密） ④ 独占禁止法 3. 契約交渉の基礎知識、実践 4. 演習問題	1. 様々な業界と知的財産権、契約・契約書 1. 映画、音楽、放送、ネット配信、ゲーム、出版、ライブパフォーマンス、モバイルコンテンツ、オンラインコンテンツ 2. 英文契約書の基礎の基礎 3. 演習問題

## 講師



### 角田 成夫 氏 (弁理士、特許業務法人アテンダ国際特許事務所 所長)

東京電機大学機械工学科卒。旧防衛施設庁にて機械設備設計等に従事。  
その後、都内の特許事務所にて特許、実用新案、意匠、商標等の知的財産関連業務に従事し、弁理士登録。  
2014年、現在のアテンダ国際特許事務所を開設。

工業系の特許のみならず、**コンテンツ分野の商標等も数多く取り扱う**。現在、カクイ法律事務所と業務提携し、**知的財産の発掘から活用まで企業の知財戦略を幅広くサポート**。日本弁理士会知財経営コンサルティング 委員会委員、関東職業能力開発大学校講師（工業法規）、栃木県知財相談員。



### 江森 史麻子 氏 (弁護士・弁理士、大洋綜合法律事務所 代表)

金城学院大学文学部英文学科卒業、米国パークリー音楽大学卒業、早稲田大学大学院法学研究科修了（法学修士）。2002年弁護士登録（第一東京弁護士会）、2003年江森綜合法律事務所開設、2004年弁理士登録、2009年大洋綜合法律事務所開設。

駒澤大学法科大学院教授（知的財産法）・島根大学法科大学院非常勤講師

**著作権を中心とした知的財産権分野を専門とし、ライセンス契約を中心とする企業法務のほか、一般 民事・刑事事件も扱う**。著作権法学会会員、国際著作権法学会（ALAI JAPAN）会員



### 石井 邦尚 氏 (弁護士、カクイ法律事務所 代表)

東京大学法学部卒、コロンビア大学ロースクール（LL.M.）修了  
1999年弁護士登録（第二東京弁護士会）、2004年カクイ法律事務所開設

企業法務を中心に取り扱っており、中でもIT関連の法務、**コンテンツビジネス関連の法務に力を入れている**。  
過去に法科大学院での講義経験も有する（IT法、アメリカ法）。  
著書に「ビジネスマンと法律実務家のためのIT法入門」（民事法研究会）など。

# 受講者の声

※第1期受講者15名、うち回答11名

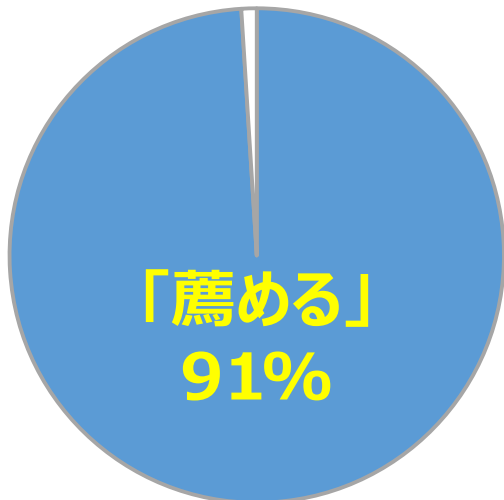
## Q. 研修を受講していかがでしたか？



### ■こんなところが満足！

- コンテンツビジネスにおいて重要な権利についての知識を学べた。実務で契約書を見た際に、受講前より確実に読み解けるようになっていたので、受けてよかったと思った！
- 著作権を学ぶことで、実務上のリスクを感知できるほか、自社にとってビジネスしやすい環境創りのチャンスを感じることができる。非常に学びの多い研修だった。
- 契約業務は難しく、どちらかと言うと前向きになれなかったが、今回の講義を通じて知的財産権の全体観を掴むことができ、苦手意識を払拭できたと感じている。
- グループワークは特に有意義だった。学んだことを実践できるし、様々な立場の受講者が、ビジネスのどこを重要視しているか、ということがわかった。

## Q. 他社に受講を薦めますか？



### ■推奨のポイント

- この業界の法務関連の仕事に直結する知識が得られる
- 知財の入門として。法務部の方というより、ビジネス側の方で、業務で何となく関わっているけど、きちんと整理して理解出来ていない方に。
- 法務部員には、日頃の業務で使用している法知識を整理し直す良い機会。専門家の講義を聴き、質問できる良い機会になる。
- 全体総括できる。条文背景が学べる。講師が分かりやすい。他の業界の人との接点があり、インスパイアされること。

これからのコンテンツ業界をけん引するリーダーを育成しています。

## General

- コーポレートリーダーコース
- プロジェクトリーダーコース

## Professional

- 映画プロデューサー養成セミナー
- ……
- ……

## コンテンツ業界共通スキル・知識

- 業界研究ベーシックコース
- グローバルビジネスコース
- ファイナンス・エッセンシャルコース
- リーガル・エッセンシャルコース
- 各種セミナー（アクターズワークショップ、法律、…）

# 受講企業実績 (VIPOアカデミー 2016年12月8日現在)

※会社名50音順  
 ※業界は、受講者の所属に基づき分類  
 ※業界研究ベーシックコースの単発受講を除く

音楽 (12社)	アニメ (8社)	映画 (8社)
<ul style="list-style-type: none"> <li>エイベックス・グループ・ホールディングス</li> <li>キューブ</li> <li>キングレコード</li> <li>ザ・マイカホリックス</li> <li>JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント</li> <li>ソニー・ミュージックエンタテインメント</li> <li>ソニー・ミュージックコミュニケーションズ</li> <li>ソニー・ミュージックマーケティング</li> <li>ディスクガレージ</li> <li>日本コロムビア</li> <li>ポニーキャニオン</li> <li>ワーナーミュージック・ジャパン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アニプレックス</li> <li>エイベックス・ピクチャーズ</li> <li>サンライズ</li> <li>手塚プロダクション</li> <li>東映アニメーション</li> <li>トムス・エンタテインメント</li> <li>日本アニメーション</li> <li>バンダイナムコピクチャーズ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アスミック・エース</li> <li>IMAGICA</li> <li>ギャガ</li> <li>松竹</li> <li>東映</li> <li>東宝</li> <li>日活</li> <li>ロボット</li> </ul>

出版 (4社)	テレビ (4社)	ゲーム (3社)	キャラクター (4社)
<ul style="list-style-type: none"> <li>oricon ME</li> <li>KADOKAWA</li> <li>小学館</li> <li>ぴあ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NHKエンタープライズ</li> <li>テレビ東京</li> <li>フジテレビジョン</li> <li>WOWOW</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アートディンク</li> <li>コーエーテクモゲームス</li> <li>セガゲームス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サンリオ</li> <li>ソニー・クリエイティブプロダクツ</li> <li>ベネッセコーポレーション</li> <li>ポケモン</li> </ul>

その他 (9社)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>イマジカ・ロボット ホールディングス</li> <li>クオラス</li> <li>GMOメディア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハピネット</li> <li>ビリビリ</li> <li>フィールズ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よしもとアドミニストレーション</li> <li>よしもとクリエイティブ・エージェンシー</li> <li>吉本興業</li> </ul>

# コース別受講実績 (VIPOアカデミー 2016年12月8日現在)

コース	実施期数	受講企業数*	受講者数**
コーポレートリーダー	5期	39	64
プロジェクトリーダー	3期	18	37
業界研究ベーシック	3期	16	34
グローバルビジネス***	3期	12	20
ファイナンス・エッセンシャル	1期	4	7
リーガル・エッセンシャル	1期	11	15
計		52	177

\*重複なし / \*\*業界研究ベーシックコース単発を除く、VIPO受講者を含む / \*\*\*グローバルリーダーコースを含む





お申込みはコチラから

<https://questant.jp/q/academy201701>

特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO）

VIPOアカデミー事務局

〒104-0045

東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2F

TEL : 03-3543-7531

MAIL : [academy@vipo.or.jp](mailto:academy@vipo.or.jp)

URL : <http://www.vipo.or.jp/>